

6年(上)第3回 応用問題集(A)

1 次の問いに答えなさい。

- (1) 一郎、二郎、三郎の3人の兄弟が持っているおこづかいの比は $6:3:1$ ですが、一郎が三郎に400円わたしたので、3人の持っているおこづかいの割合は $14:9:7$ になりました。二郎が持っているおこづかいは何円ですか。

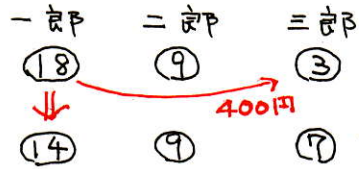
一郎が三郎に400円わたしても、二郎の金額は変わりません。

二郎の3と9は同じということです。
 ↑ 前 ↑ その後

(持っているおこづかい) 一郎 二郎 三郎
 $6 : 3 : 1 \dots (ア)$

(その後) $14 : 9 : 7 \dots (イ)$
 変わらない。

(ア)を3倍して二郎を9にそろえます。



一郎は400円減って18から14になりました。

$$18 - 14 = 4 \text{ 円}$$

4が400円にあたります。

$$① \text{ は } 400 \div 4 = 100 \text{ (円)}$$

二郎は9ですから

$$100 \times 9 = 900 \text{ (円)} \dots \text{二郎}$$

900円

- (2) 商品Aだけなら56個、商品Bだけなら32個買える金額で、商品Aを35個買い、残りのお金で商品Bを買ったところ、ちょうど何個か買えました。買った商品Bの個数は何個ですか。

商品Aの値段をA円、商品Bの値段をB円とすると

$$A \times 56 = B \times 32 \text{ となります。}$$

$$\frac{1}{56} \quad \frac{1}{32}$$

値段の比は逆比になりますから

$$\frac{1}{56} : \frac{1}{32} = 32 : 56 = 4 : 7$$

Aの値段を4円とすると

持っている金額は

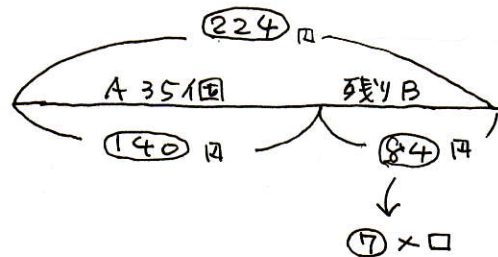
$$4 \times 56 = 224 \text{ (円)}$$

Aを35個買った代金は

$$4 \times 35 = 140 \text{ (円)}$$

Aを35個買った残りの代金は

$$224 - 140 = 84 \text{ (円)}$$



商品Bの個数は $7 \times \square = 84$ より

$$\square = 84 \div 7$$

$$= 12 \text{ (個)}$$

12個